薬局又は店舗販売業者で医療用・一般用抗原定性検査キットを購入する方へ

1 はじめに

発熱や咳など体調が悪いことを自覚した場合は、抗原定性検査キット(以下「キット」という。) を使用するのではなく、速やかに、かかりつけ医等の地域の身近な医療機関か、受診・相談センターに電話相談してください。

体調が気になる場合等にセルフチェックとして本キットを使用し、**陽性の場合は、以下の「3 検 査後の対応」を参照ください。**

陰性の場合でも、抗原定性検査の性質上、感染の可能性が否定されたわけではなく、偽陰性(過って陰性と判定されること)の可能性もあるため、引き続き、マスク着用、手洗い等の感染防止対策を徹底し、症状がある場合には不要な外出を控え、症状が悪化したときは、医療機関にご相談ください。

※症状がない時に使用した場合、結果が正しく出ない可能性があります。

2 使用にあたって

各製品のメーカーが作成する添付文書又は説明資料を確認しながら使用してください。

3 検査後の対応

| 判定結果 | 対 応 |
|------|---|
| 陽性 | 新型コロナウイルス感染症に感染しているかどうかは、医師が診断します。 「陽性者登録」か「医療機関を受診」のいずれかの対応をお願いします。 詳細は、別紙「抗原定性検査キットで陽性となった場合の対応方法」か福岡県のホームページをご覧ください。 福岡県 HP「抗原定性検査キットの購入方法及び陽性となった場合の対応方法」 https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/pharmacy-agkit.html |
| 陰性 | 検査結果が「陰性」の場合でも、感染を否定するものではありません。 引き続き、マスク着用、手洗い等の感染防止対策を徹底し、症状がある場合には不要 な外出を控え、症状が悪化したときは、医療機関にご相談ください。 |

4 キットの保管等

| 区分 | 取扱い方法 |
|------|--|
| 保管方法 | 常温(冷蔵保存の場合は、使用前に室温に戻してから使用) |
| 廃棄方法 | ご家庭等で使用したキット(綿棒、チューブ等を含む)を廃棄するときは、ごみ袋に入れて、しっかりしばって封をする、ごみが袋の外面に触れた場合や袋が破れている場合は二重にごみ袋に入れる等、散乱しないように気を付けてください。 参考:新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスク等の捨て方(リーフレット) https://www.env.go.jp/recycle/waste/sp_contr/infection/leaflet-katei.pdf |